【国内初】自動車保険のお客様のエコドライブによる CO2 削減プロジェクトを J−クレジット制度に登録

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 城田 宏明、以下「当社」)は、個人向けのドライブレコーダー付き自動車保険について、エコドライブ^(*1)を通じて CO2排出量を削減するプロジェクトを J-クレジット制度^(*2)(以下、本制度)に申請し、承認された事をお知らせいたします。

当社は、当社とともに本制度に参加することに同意いただいたお客様のエコドライブによる CO2 排出量削減効果を積算・集約し、カーボンクレジット(以下「クレジット」)を一括申請します。また、クレジットの売却によって得られた対価はお客様に電子クーポンとして還元いたします。

本制度を活用し、お客様とともにエコドライブを通じてカーボンニュートラルの実現・脱炭素社会への移行を目指してまいります。

- (*1) 穏やかな発進や加速・減速の少ない走行等により CO2 の排出量を抑える運転のこと。
- (*2) 省エネルギー設備の導入等による CO2 等の排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。

1. 背景

当社は、自動車保険に所定の特約を付帯した個人のお客様に通信機能付きのオリジナルドライブレコーダーを貸与して様々なサービスを提供しており、その一つである事故防止支援サービス(以下「本サービス」)では、運転中の車両の危険な挙動を検知し、音声等でお客様に注意喚起を行っています。本サービスにより急ブレーキ等の急操作の発生頻度が減少し、安全運転につながるとともに、エコドライブが促され、燃費の改善効果も確認できました。

これを受けて、当社はエコドライブの促進を通じたカーボンニュートラルの実現・脱炭素社会への移行支援を目的として、本サービスによる CO2 排出量削減効果をクレジット化するプロジェクトを J-クレジット制度事務局に申請し、2024 年 8 月 22 日に実施された認証委員会で承認・登録されました。なお、エコドライブ支援システムを活用した CO2 排出量の削減を対象としたJ-クレジットの登録は、日本国内で初めてです。



2. 取り組みの概要

本制度への参加に同意いただいたお客様の運転挙動をドライブレコーダーで検出し、エコドライブによる CO2 排出量削減効果をもとに当社にてクレジットを一括申請します。その後、クレジットを売却し得られた対価は、原則コンビニ等で利用可能な最大 200 円分の電子クーポンとして、当社が 2023 年 10 月より提供している専用スマートフォンアプリメニューの「エコドライブ支援サービス」(*3)を介してお客様に還元します(*4)。

(*3)2023年10月10日ドライブレコーダーを活用した「エコドライブ支援サービス」の提供開始

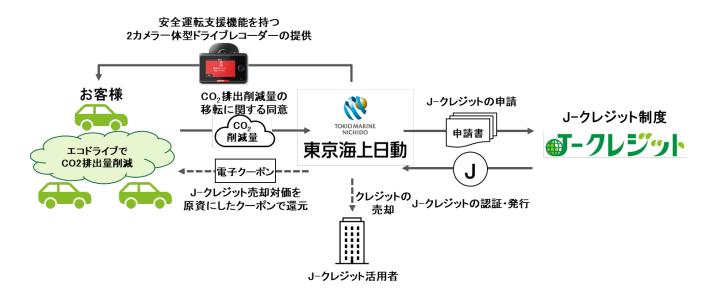
(https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/231010_01.pdf)

(*4)クレジットを申請および還元する対象は2カメラー体型ドライブレコーダーの個人のお客様に限ります。

<承認されたプロジェクト概要>

プロジェクト名称	エコドライブ支援機能を有するドライブレコーダーの導入及び利用による温室効果ガス排出量削減プロジェクト
プロジェクト番号	JCS-PJP00293
プロジェクトの概要	ドライブレコーダーの安全運転支援機能を利用して急加速や急ブレーキを減少さ
	せることで燃費を改善し、運転中の CO2 排出量を削減する

<スキームの全体像>



3. 今後について

お客様のエコドライブを通じて得たクレジットは、2025 年以降に J-クレジット制度事務局に申請予定ですが、当社は 2024 年 12 月より、クレジットの想定取得量を元に、先行してお客様への還元を開始します。

当社はこれからも、保険・ソリューション事業を通じてカーボンニュートラルの実現・脱炭素社会への移行に一層貢献してまいります。

UEVISS

本サービスは「dRIVEN」シリーズの1つとなります。

「dRIVEN」はデータ・テクノロジーの活用を通じて新たな価値を提供し、様々なリスクからお客様・地域社会をお守りする東京海上グループの保険商品シリーズの総称です。

2021年11月25日ニュースリリース:データドリブン商品「dRIVEN」シリーズの展開

(https://www.tokiomarinehd.com/newsroom/release/l6guv300000dnu9-att/20211125_dRIVEN_j.pdf)